



君津ロータリークラブ週報

事務局
〒299-1144君津市東坂田1-3-3-304
Tel:0439-52-8882
Fax:0439-27-0622

2024~2025年度

Vol.29 No.2292 2025.3.24

令和7年3月 第3例会 曇

開始点鐘 佐々木昭博会長
R ソング それでこそロータリー
四つのテスト 大多和一彦会員
お客様 グェン・ティ・キム・トゥ様
(米山奨学生)

【出席報告】 免除者0名 休会0名

例会数	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2292	56	56	39	17	69.60%
2291	56	56	40	16	71.43%
前々回の修正	メイクアップ	0名			73.21%

(敬称略)

会長挨拶

佐々木昭博会長

ロータリーの3月テーマ「水と衛生月間」についてお話をさせていただきます。水と衛生と言われても私たちの住む日本は、世界でもトップクラスの上下水道インフラと最高の水質を誇る国ですので、なかなか実感が湧かないわけですが、世界では適切な衛生設備が利用出来ない人が25億人、安全な飲み水が得られない人が7億4800万人おり、さらに毎日1400人の子どもたちが、劣悪な衛生環境と不衛生な水を原因とする病気で命を落としています。君津市の人口8万人が、たった57日で亡くなっている深刻なスピード感です。国連は2015年に、環境と気候変動に対応しながら貧困問題と福祉改善に取り組む為、「持続可能な開発目標」を設定しました。目標の1つが水と衛生に関する項目で「全ての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する」事を目的としています。ロータリーでも、井戸や雨水貯水システムの設置、水設備管理の研修、疾病予防の為の水や設備の提供等、水関連の多くの活動を実施しています。君津RCでもコスモス奨学金を通じ、日本の恩人であるスリランカに、浄水器を寄贈する活動を2018年から開始し、6年間継続して行っているわけであります。安全な水の確保が出来ない貧困

地域では、やむを得ず不衛生で汚れた水を使う事しか出来ず、下痢症等を発症し、毎日多くの子どもたちが命を落としています。これは、飲み水等に使用している水が飲用に適さない水源であり、その中には泥や細菌、動物の糞尿が混ざっている為、不衛生で飲料水として使う事さえ危険なのです。しかし背に腹は代えられぬで、そんな不衛生な水でも、生きていく為には飲まなければならない訳です。これは他国で起こっている事ですが、もし自分や自分の家族が同じ状況だったら…と想像してみましょう。極限の貧困で、日々生きる事で精一杯、満足に教育も受けられず、自国の統治者にも見捨てられた人たちの生活が、どれほど先が見えない苦しいものなのか?偶然不運にもそのような国に生まれてしまった人たちに、偶然幸運にも豊かな国に生まれた私たちが支援するのは、人の道ではないかと考えます。

一人一人の力は微力だと思いますが、世界のRC約3万7千クラブ、ロータリアン120万人、その他の奉仕団体も入れれば数倍の大きな力になるはず。そう信じて、私自身の力は微力ではありますが、引き続き奉仕していければと思います。

会長報告

- 3月15日(土)にロータリー米山記念奨学委員会、奨学生終了式が開催されました。当クラブからは、カウンセラーの内山会員、米山奨学生のグェン・ティ・キム・トゥさんが参加されました。お疲れ様でした。
- 3月19日(水)TKPガーデンシティ千葉にて、会員増強・退会防止セミナーが開催されました。当クラブからは、大川会長エレクトが出席されました。お疲れ様でした。後程、報告をお願い致します。
- 3月22日(土)にホテル ザ・マンハッタンにて、第1回会長エレクトセミナーが開催されました。当クラブからは、大川会長エレクトが出席されました。お疲れ様でした。第2回目の会長エレクトセミナー終了後に、報告をお願い致します。
- 同じく3月22日(土)に、第5グループIM(インター

シティーミーティング)が開催されました。当クラブからは、米山奨学生のトゥさんを含めて13名の方が参加されました。お疲れ様でした。

5. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より、岡野会員へカウンセラーの委嘱状が届きました。4月より、チェ イジさん(国籍:韓国)千葉工業大学の生徒さんの世話クラブとなります。では、カウンセラーの岡野会員へ委嘱状をお渡し致します。



幹事報告

宮寄 慎幹事

〈配布物〉

1. 例会プログラム
2. ロータリーの友(3月号)
3. コミスクだより(周西南中学校区地域学校協働本部より)

〈報告〉

1. 3月29日(土)第2回会長エレクトセミナーが開催されます。
場所：千葉県教育会館
点鐘：9時30分(受付：9時～)
出席：大川会長エレクト宜しくお願ひ致します。
2. 次週例会(3月31日(月))はお花見夜間例会です。
点鐘：18時
場所：木更津ワシントンホテル
会費：7,500円(お釣りのないようご持参下さい)
宜しくお願ひ致します。

〈回覧〉

1. 君津RC週報
2. 第5グループ週報
3. 甲府東RCとの合同例会・交流会についての出欠の案内
4. 明治神宮、清掃奉仕の出欠の案内
5. ロータリー冊子(英語版)
6. 「TUNAGU2790」の協賛についてのお礼状
7. ウルトラマラソン協賛についてのお礼状

委員会報告

会長エレクト

「会員増強・退会防止セミナーの報告」

大川 裕士会長エレクト

2025年3月19日(水)15時から17時、TKPガーデンシティ千葉にてセミナーが開催されました。管理運営統括委員会 星聡統括委員長、会員増強・退会防止委員会 國吉晃甲委員長をはじめ、寒郡ガバナー、梶原パストガバナーに出席頂き、登録者数は75名、第5グループからは木更津RC、木更津東RCと君津RCの3クラブが出席しました。



セミナーはパネルディスカッション方式でパネラーは5名でした。市原RC 上野聡会長、千葉RC 佐々木陽一郎会長、木更津RC 藤平貞順元会長、地区RLI委員会 吉田理愛委員長(勝浦RC)、千葉コネクトロータリー衛星クラブ 秋谷陽一郎さん、コーディネーターは國吉委員長が務めました。

各パネラーがクラブの現状と会員増強・退会防止の取組み方を説明しました。その中で、2クラブの取組みを紹介します。市原RCは、退会防止という言葉は後向きで良くないので、基盤向上委員会と命名し、楽しい時間を過ごす為にコミュニケーションを取る工夫をしました。例会時、入会歴の長い会員が隅に集まる傾向があるので、例会時の席を4つの島にして、年齢に偏りが出来ないよう配慮しました。会員数が多くなる程会員の方々には名刺交換をしないので、会員しか見れないHPの中に、名刺一覧表を作り常にアップしている。会員の素性が分かりコミュニケーションが取りやすくなり、仕事にも繋がるので、増強と退会防止になっている。市原JCのOB会なるものに150名程入会員がおり、現役の寄付等、資金集めの面倒を見ているので、市原市には2つのRCがあるが、JC卒業後の入会者は圧倒的に多いとの事でした。勝浦RCは、最高時55名程だった会員数は現在37~8名で、年会費は23万円。そこから地区へ収めるお金、諸々の経費を差し引くと40万程ないとクラブ事業が出来ない、このままではクラブ事業を減らさないとクラブ運営が成り立たなくなるという入りで始まり、今後のクラブ活動・事業を行なう、維持する為には、会員増強は大切であり、会員だった地域の名士の2代目の入会に繋げなかった事、短期間での退会者が出た事から、法人会員制度を利用する事にし、準備期間に2年を要したとの事です。RCの規則に標準定款とクラブ細則があり、標準定款はRIが決めているものなのでいじれないが、クラブ細則

はクラブが標準定款に違反しない限り、近年すごく柔軟に運用、動かして(変更)いいとなっている。会員の年齢が上がるとクラブ活動が停滞するので、若い力がほしいし、若い人に地域との関わりを持って貰う為に必要な制度。企業の2代目、3代目ではなくても、社内でアクティブに動いている若手、伸ばしていきたい人物をRCに入りたい思いがあり、案を考えました。食事代は会員と同席の場合は別途支払うが、会員欠席の場合は支払わなくてよい。年会費は3パターン作成しました。ロータリアンになるには絶対条件としてRIに登録が必要なので、

A案として

ロータリーの会購読料等々で5万円/年

B案として

A案+財団+米山の寄付等々で10万円/年

C案として

B案+クラブジャンパー+慶弔費+ニコニコ代+交通費等々で13万円/年

です。

限界集落に勝浦市はなってきたので、勝浦RCは地域経済に力を入れています。企業の世代交代をスムーズにする為に余力のある企業へ提案をしています。

HPの重要性を強調

市原RCはクラブのHPに氏名と企業名は必要です。どこの誰が入会しているのか分からないと入会したくないので。HPにアップさせる事は大切だ!!勝浦RCは卓話で呼ばれる時には必ずHPをチェックし、クラブの活動を把握する。木更津RCは、東京RCのHPをいつも見て、卓話者をチェックしている。楽しい例会にしたいのが目的。こういう方の話が聞けるのであれば来訪者も増え、クラブも活気づき、退会者も減るのではと思う。RCの顔でもあるHPの充実の大切さを強調していました。

以上、よく理解していないので言い換えられず、会話言葉のところが多数ありますが、ご容赦願います。

社会奉仕委員会

「フードドライブについて」

鈴木 莊一会員

いつもお世話になっております。今年度地区奉仕プロジェクト委員会では、フードドライブ2790という事でフードドライブ事業を展開しています。企業又は家庭の中で、賞味期限が2か月以上残っている食品を会員企業で回収して頂き、フー



ドバンクちばを通じて千葉県全域の食品を緊急に必要な方に、無償で提供する事業です。実際に、これらの食品は緊急的・一時的な支援品という事で、子ども食堂や様々な活動と共に利用されています。実際に継続する事は大変だと思いますが、機会があるごとに根気良く続けて頂ければ幸いです。是非、皆様のご自宅や事業所にある、贈答品で食べる予定のない嗜好品また非常食品で、賞味期限が近く廃棄される予定のものがあれば、是非ご協力下さい。

これらの食品は継続的に支援するものではなく、あくまで緊急に必要な方々へ届けられます。どうぞ活動へのご理解ご協力の程宜しく願います。

ロータリーの友紹介

金子 勝美会員

横書きより

P5、国際ロータリー会長ステファニーA. アーチック会長のロータリーのマジックに関するメッセージが記載されています。ドミニカ共和国で会員のグループと共に浄水器の取り付けをして、濁った水がフィルターを通じてきれいな水になって出るのを3人の子どもの驚いたように見つめ、水をいったん止めると、1人の子どもの「もう一度マジックを見せて」とせかんだそうです。彼らにとってそれは魔法だったのです。それはまた無数の努力の結晶でもあります。完全な水の提供に取り組む地域のパートナーと協力して計画し、浄水器を運び設置しました。それこそがロータリーのマジックです。と書かれています。ロータリーのマジックは、他団体と協力し、末永く続く好ましいインパクトを生み出す時に最も輝きます。夢を現実のものとし、人々の生活や地域社会を変える事が出来ます。その結果は時に魔法のようだと感じられるかもしれませんが、それは私たちのコミットメントと思いやりの力が生み出すものなのです。と記載されています。このメッセージを読んで、ロータリーのマジックへの理解がより一層深まった感じがしました。

P7～、水と衛生 トイレが使えない恐怖と題して災害時のトイレ事情の特集が記載されています。トイレ先進国日本。でもひとたび災害がおこり水が止まると、普段水洗トイレを使う私たちの生活はどのようになるのか考えた事はありますか。衛生環境が悪化し、感染症や食中毒のリスクが高まり、排泄



を控える事で、脱水症状や体調不良を引き起こす事も、非常用トイレの備蓄やいざという時の為の衛生管理の知識を持つ事が、健康を守る鍵となります。と書かれております。日本は地震や台風といった自然災害が多く、災害発生による上下水道の機能低下により水洗トイレが使えなくなり、配管が破損すれば汚物が逆流する危険もあります。NPO法人日本トイレ研究所の調査によれば、地域防災計画で想定する最大規模の災害が発生した際、自治体で備えている災害用トイレが、災害発生後3日間の想定避難者数に対して足りる見込みと回答した自治体は、わずか27.7%だったそうです。また、能登半島地震では、仮設トイレの設置に4~7日かかったケースが約半数に上がり、15日以上かかった避難所もあったそうです。また、災害発生時のアンケート調査によると、被災後、6時間で約7割の人がトイレに行きたくなったという調査結果が出ており、食料より早い対応が必要と言えます。P12には、携帯トイレについて書かれていますが、QRコードで簡易トイレの使用法の動画が視聴出来ますので、是非ご覧になってみて下さい。私の家でも災害時に備えて防災用品を用意しております。また職場では、各自段ボール箱1つずつ防災用品が支給されておりますが、中を確認してみるとどちらも携帯トイレはありませんでした。東日本大震災の際には幸いにも断水はしなかった為、トイレで困る事はありませんでしたが、もしあの時トイレが使えないという経験をしていれば、恐らく携帯トイレを準備していると思います。参考までにアマゾンで携帯トイレを検索してみたんですけど、100回分で約5~6千円程度で購入出来ますので、非常時に備えて携帯トイレを準備されていない方は、これを機に購入を検討してみたいかがでしょうか。

縦書きより

P4~、元警察官である犯罪コメンテーター佐々木成三氏により財産と命を守る防犯マニュアルと題して、特殊詐欺について書かれています。23年の特殊詐欺の被害額は453億円となっており、前年比82億円、全前年比171億円の増加となっており、どんなに対策を講じても犯罪者はその手口をアップデートし、社会問題となっております。こちらには記載はありませんが、警視庁の特殊詐欺ページで調べてみたところ24年度の被害額は721億円と23年度の約1.6倍となっているそうです。特殊詐欺の特徴の1つは高齢者(65歳以上)の被害者が全体の約80%という事、また、会いに行つて金をだまし取る対面型特殊詐欺の手口の約80%は固定電話を使用しており、高齢者宅の固定電話の対策が急務とされております。次に特殊詐欺の手口について、オレオレ詐欺、預貯金詐欺、還付

金詐欺、架空料金請求詐欺、キャッシュカード詐欺盗の手口が紹介されているので読んでみて下さい。高齢者が高齢者に相談すると、それは早くしないとだめだと騙されてしまう傾向があるので、犯罪組織に対抗する為には、若者から高齢者の縦の価値観を持つコミュニティづくりが大切だと語られております。信用金庫の窓口で、私自身何度か特殊詐欺に出くわした事があります。高齢者の高額な現金払出の際には、アンケート用紙を利用して詐欺被害の未然防止に努めております。アンケート用紙の内容は、払出の理由、息子・孫等から頼まれた、携帯電話の番号は変わったと連絡があった、誰にも言わないでと言われた等々の質問をして、1つでも当てはまる項目があれば、ほぼ詐欺であると判断して対応しております。内容を聞いてこれは絶対詐欺ですと言いつつ聞いても、早くお金を用意しなくてはと全く聞く耳ももたず、完全に洗脳され信じ切ってしまう事が多く、その際には直ちに警察に通報し対応を依頼しております。私たちも金融機関として、日々特殊詐欺には注意を払って業務をしておりますが、特殊詐欺を看破出来る地域全体のコミュニティづくりに貢献出来れば良いと考えております。

P20~、ロータリーあるある相談室に寄せられた相談で、年度人事において職業奉仕委員長に指名された際、会長エレクトにお断りしたら、ロータリーには「はい」か「イエス」か「喜んで!」の3択しかないと言われてしまい、未来のロータリーでもこの3択オンリーが生き続けるのでしょうか?という相談に対して、回答①では主体的に「ハイ喜んで!」ならば良いのですが、相手に自己犠牲を強要するのはまさにパワハラであり、ロータリーの未来の為にもこのあしき考えはなくすべきだと回答しています。また回答②では今の時代「イエス」だけでは無理な事は誰もが知っており、古い体質が変わらないと諦めるのではなく、変える勇気も必要です。と回答しています。

ロータリーの活動のみならず、仕事においても、プライベートにおいても、ただ過去の慣習に流されて過ごすのではなく、変える勇気を常に持って、より良い環境づくりに取り組んでいきたいと思いました。

君津RCの皆様、2025 RYLAに参加させて頂き、誠にありがとうございました。とても素晴らしい体験となりました。

まず、メインプログラムの歩行ラリーでは、「コマ図の読み方」という新しい知識を得る事が出来ました。それだけでなく、直感に頼りすぎず、コマ図に記載された細かい情報や指示を正確に理解し、実行する事の大切さを実感しました。現代の情報社会において、正確な情報を見極める力の重要性も再認識しました。フェイクニュースや誤情報があふれる中で、自ら情報を取捨選択し、正しい判断を下す力を養っていきたく感じました。また、すべてのチームが同じゴールを目指しているものの、出発時間や歩く速度、理解度が異なる為、周囲に流されずに自分自身のペースを保ちつつ、チームメンバーとの信頼関係を築き、密にコミュニケーションを取る事の重要性を改めて実感しました。

次に、世代を超えた交流の機会を得られた事にも感謝しています。初対面の方々とチームを組み、高校生、大学生、若い社会人、そして60代のロータリアンという幅広い年齢層のメンバーと共に交流し、活動しました。特に印象的だったのは、60代のロータリアンに、Googleのカメラ翻訳やAppleのAirDropを使って、写真やファイルを共有する方法をお伝えした事です。その方は登山が趣味で、富士山には毎年10回以上登り、アフリカの一番高い山を登った経験があるそうです。歩行ラリーをしながら15kgのカバンを背負って練習している事等、登山に関する興味深いお話を伺う事が出来、とても刺激を受けました。また、ルームメイトの若い社会人の女性から、短時間で綺麗に仕上げるメイクのコツを教えてもらいました。そして、私の「つ」の発音が聞き取りづらかった為、チームメンバーが丁寧に正しい発音を教えてくれました。RYLAのプログラムに沿った活動だけでなく、こうした実社会での学びがあった事も大きな収穫でした。たった1泊2日でしたが、学ぶ事が非常に多く貴重な経験となりました。

RYLAプログラムを工夫して企画・運営して下さいの皆様、参加させて下さった君津RCに、心より感謝申し上げます。今回の経験を今後に活かし、さらに成長していきたいと思っております。本当にありがとうございました。



1. はじめに

この度、2/23～24にかけて千葉県白子町にて開催されたRYLA(Rotary Youth Leadership Awards)に参加する機会を頂きました。RYLAは、リーダーシップの育成を目的としたプログラムであり、多様なバックグラウンドを持つ参加者と共に学び、成長する貴重な経験となりました。

2. 参加の目的

私がRYLAに参加した主な目的は、リーダーシップスキルの向上と視野の拡大でした。また、他の参加者との交流を通じて新たな視点を得る事も大きな目標でした。

3. プログラム内容

RYLAでは、講演、ワークショップ、グループディスカッション、アクティビティを通じて、実践的なリーダーシップスキルを学ぶ機会が提供されました。基調講演：防災の専門家でもある鋸南RCの高木さんによる講演を通じて、リーダーシップの本質について深く学びました。

ワークショップ：チームビルディングやコミュニケーションスキル向上を目的とした実践的な活動に取り組みました。

グループディスカッション：多様な意見を交換し合う事で、異なる価値観や考え方を理解する機会となりました。

オリエンテーリング：18歳のニュージーランド人、エイブラハム君とペアを組み、協力して課題を解決しながら自然の中を進みました。この活動を通じて、コミュニケーション能力や問題解決能力を実践的に養う事が出来ました。

4. 学びと気づき

RYLAを通じて、リーダーシップは単なる指導力ではなく、共感力や柔軟性、他者を尊重する姿勢が重要である事を実感しました。また、実際の課題に対して協力して取り組む事で、チームワークの大切さも再認識しました。さらに、高校生から大学生、米山奨学生、社会人といった若い世代と関わる事で、異なる視点や価値観に触れる貴重な経験となりました。その一方で自身の英語力の低さを痛感し、今後の自己研鑽の必要性を強く感じました。

5. 今後への活用

RYLAで得た学びを活かし、職場や地域社会でのリーダーシップを発揮していきたいと考えています。また、同じ志を持つ仲間とのネットワークを大切にし、今後の活動にも積極的に参加していく所存です。



6. 終わりに

今回のRYLA参加を許諾して下さった君津ロータリークラブの皆様、心より感謝申し上げます。貴重な経験を通じて得た知識と経験を活かし、今後も成長を続けていきます。

安田 学会員

あの日、私は秋山さんと君津から一緒に不安な気持ちでトウさんが到着する茂原駅へと向かい、そこから3人で会場のホテルに向かいました。集合時間の1時間前に会場駐車場の入口で、満面の笑みを浮かべ誘導係をしている秋元さんの姿を発見。「ああ、あの笑顔に救われる、いつもの安心感だ」とホッとする和らぎを覚えました。会場に入ると、10代・20代のピチピチなエネルギーが満ち溢れている人が沢山いて、日本人だけじゃなく外国の学生も沢山いるじゃないですか。私は、受付でA班と言われたので、自分の班であるA班のテーブルへ向かいました。開講式が終わり、A班のリーダーが決まりました。19歳のシャイな青年でした。また、高校2年生の女の子も協力してくれ、後にわかるのですが、その女の子は私の息子と同じ学校の同級生。彼女も一緒に指揮をとり、模造紙を書き始める様子は、まさに素晴らしい参謀でした。そして次は、ウォークラリーのペア決め。事務局が発表し、私は19歳のリーダーとペアになりました。最初は、19歳の青年と上手く出来るか心配でした。でも、1時間前に会場に着いて読んだRYLAの概要には、「ロータリアンは若者たちとのコミュニケーションスキルを身につける」と書いてあったのです。よし、3秒で気持ちを切り替えました。「これは私への問題だ!もうこうなったら、この子とコミュニケーションを計るしかない!」ウォークラリー中、とにかく話しかけ続けました。私が地図を見て、先を歩いてもらい確かめてもらう戦法。とはいえ、結果1日目は散々でした。チェックポイント6つ中2つしか到達出来ず…。でもその後の2人での反省会で、「明日は1位とか狙わず完走を目指そう!」と、2人で目標を決める事にしました。これで1日目は終わったとホッとしました。部屋は、知らないロータリアンの方2人と秋山さんとで4人部屋。秋山さんはちょっと横になったら寝てしまい、私は知らない2人と話をして、お酒は禁止、疲れているし寝れるかなと思ったら全く寝れず、2時、3時となり、4時に決断をしました。さすがに寝れずに2日目はまずいと、車に行って寝ようと思いきや車に向かいました。そこは外房、エンジン全開



に温度を上げて30分くらい経っても寒くて、逆に目が覚めてしまい、一睡も出来ず2日目に突入。2日目は、19歳の青年とお互励まし合いながらチェックポイントをクリアしていき、2日目も行ったり来たりして途中で本当に困っている時に、白馬に乗った貴公子にも見える、自転車に乗った黒岩さんの笑顔に癒され、ついにゴール!そのゴール到着地点には、やはり秋元さんが俺が作ったコースだと言わんばかりに微笑んで立っていました。その時は、天使の微笑のようでした。ゴール出来て達成感が半端なかったです!A班の反省会で、私が「リーダーが1番変わった」と彼を褒めました。するとA班全員が変わったよねと言われ、彼は照れていました。そして次の青年は次の発言をしてくれました。「今回のRYLAはあまり乗り気ではありませんでした。少し気持ちを変えて頑張ったら色々な世代の人と話せて、意外と楽しかったです。」この言葉に思わず胸が熱くなりました。彼にとって、何かが変わるきっかけになってくれたらいいなと思うと同時に、どんな人にも、また、世代を超えていても、コミュニケーションの大切さを痛感しました。また、A班の他の若者を見て、色々な面で若者って本当にすごいと感じ、こちらが本当に学ぶ良い刺激になった2日間でした。

最後になりますが、自転車に乗って巡回して頂いた黒岩さんやコースに立って頂いた内藤さん、コースを考えて微笑んでくれた秋元さんをはじめ、準備頂きましたロータリアンの皆様にも感謝申し上げます。以上報告とさせていただきます。ありがとうございました。

新昭和 松凜亭 村瀬 朋花様

【日程】2025年2月23日～24日

【場所】白子・サンライズオーツカ

【研修内容】

○歩行ラリーに向けて研究と対策

○歩行ラリー(1日目と2日目実施)

※グループは2人1組でアメリカ出身の20歳くらいの男性がいたグループでした。

○基調講演

○グループ学習(成績発表)

○壁新聞の作成(研修のまとめ)

【感想】

今回青少年指導者養成プログラムという事もあり、16歳～30歳までの若年層に限定された1泊2日の研修でした。特に歩行ラリーを中心とした研修内容で国籍の違う方とグループで取り組み、英語が話せない私にとってコミュニケーションの取り方にはとても苦労しました。それでも必死に話せる単語とジェスチャーで伝えてみたところ少しずつコミュニケーションを取る事が

出来るようになり、歩行ラリー1日目の終盤には笑顔で終える事が出来ました。そして、2日目の歩行ラリーでは1日目の反省点も踏まえ、慎重に地図を読み取り2人で相談してから道を進んで行き、昨日よりコミュニケーションも増やしてスムーズ良く進み、無事に目標達成(ゴール)する事が出来ました。沢山迷いながらも進んでいたのも、2日間で3万歩以上歩き良い運動にもなりました。また、基調講演では正解のない問題に対して考え(YES又はNO)、理由をグループ内で発表していくというもので、自分とは全く異なった考え方が沢山あり、「そういった考え方もあるんだな」と、違う視点から改めて問題を見つめ直す事が出来、自分ではこう考えるから相手も同じと決めつけたり、思い込みは良くないなと感じました。

今後物事を考えたり行動に移す時は、今回の研修を思いだし、今後活かしていきたいと思えます。

ニコニコBOX

佐々木昭博 第5グループIMへ参加された皆様、お疲れ様でした!クラブアピールタイムで、雅楽チームを率いてくれた宮寄幹事。演奏に参加してくれた、小幡会員、木内会員、トゥちゃんも本当にありがとうございました。特に木内会員は、ぶつつけ本番で、あの難しい雅楽の笛を吹いていたのには、流石、本番に強い!と感心しました。でも音が出ていなかったような…素晴らしい演技力でした。

宮寄 慎 花粉症の季節でとても辛くなってきました。皆様もお気をつけ下さい。各委員会の皆様、報告ありがとうございました。

大川 裕士 3月22日第1回会長エレクト・ラーニングセミナーに出席、次期地区ラーニングファシリテーターに就任する成田JCの諸岡靖彦様にご挨拶しましたところ、所属クラブ名を聞かれ君津ですと答えましたら、君津は良いクラブだとおっしゃって頂きました。OB会員、現役会員の皆様のお陰です。

内山貴美子 IMに参加されました皆様、お疲れ様でした。RYLA発表ありがとうございました。

岡野 直美 暖かくなり、桜のつぼみもふくらんでお花見も近くなりました。来

安高 弘和

安田 学

永島 嘉嗣

篠塚 知美

福島 大介

隈元 雅博

川村 優子

大多和一彦

黒岩 靖之

週のお花見例会、楽しみです。
金子会員、ロータリーの友紹介、ありがとうございました。
鈴木会員、フードドライブについての報告ありがとうございます。
トゥさん、持ち前の明るさで就職しても頑張ってください。
来週の夜間例会ですが、2次会は欠席です。申しわけありません。
グエン・ティ・キム・トゥさん、秋山会員、安田会員、RYLAセミナーのご参加お疲れ様でした。
各委員会の皆様、活動、並びにご報告ありがとうございます。寒暖差激しい日が続きますが、体調を整え仕事頑張ります。
グエン・ティ・キム・トゥさん、秋山会員、安田会員、RYLA報告をありがとうございました。大多和会員、四つのテストお疲れ様でした。金子会員、ロータリーの友の紹介をありがとうございました。大川エレクト、鈴木荘一会員、委員会報告ありがとうございました。これからも地域貢献と世界平和の為にロータリー活動を頑張ります!
皆さんこんにちは。金子会員、ロータリーの友紹介ありがとうございました。
年々花粉症が悪化している気がします。今週は黄砂も加わるそうで、引きこもり生活になりそうです。季節の変わり目ですので、皆様体調にはご注意下さい。
先日3/20に千葉若潮RC・千葉若潮ローターアクトクラブ主催のゴルフミーティングに参加し、北谷津ゴルフガーデンでプロの指導を受けてきました。北谷津ゴルフガーデンは稲見萌寧(いなみもね)女子プロが子供の頃から通っていた練習場で稲見プロの他、多くのプロを輩出しています。昨日、あるコンペに参加して、前半36、後半40の76で上がり、ベスグロを頂きました。早速の効果が出て驚いてると共に、改めてプロの指導は凄いなあと感じています。感謝、感謝です。

武田 富士子	IMに参加してきました。クラブアピールタイムの雅楽は素晴らしかったです。宮寄会員はもちろんなのですが、小幡会員、木内会員、トゥさんが演奏に参加してくれ、とても素敵でした。お疲れ様でした。トゥさんご卒業おめでとうございます。	山 口 正洋	IMに参加してきま... びが多かったです。まだ経験されていない方は、ぜひ参加してみたいかがでしょうか。 来週開催のお花見夜間例会に向けて、体調を整えて参ります。
釘持 純一	昨日のIMお疲れ様でした。君津RCの出し物、1200年前の日本とベトナムの国際交流、雅楽と抜頭は素晴らしい出し物でした。グエン・ティ・キム・トゥさんをはじめ、皆様お疲れ様でした。	松岡 靖	IMお疲れ様でした。今日はかずさマジックの総会、宜しくお願ひします。
廣田 二郎	元奨学生のユニバト君が、博士号(学術)を取得しました。おめでとうございます。	早見 秀一	委員会報告やロータリーの友紹介で発表された皆様、お疲れ様でした。RYLA報告の皆様もお疲れ様でした。
高島 裕幸	いつも大変お世話になっております。いよいよ3/29(土)は、野球同好会の練習初月になります。今日の球場は鈴木キャプテンが2月の極寒の早朝に並んで勝ち取った球場になります。若干、天気心配もごさいますが、晴天に恵まれますようどうぞ皆様も願って頂ければ幸いです。	青山 勝巳	こんにちは!22日(土)IMに参加された方、お疲れ様でした。29日(土)野球同好会初練習、天気が怪しいですが、楽しく参加したいと思ひます。
馬場 孝弘	金子会員様、ロータリー友の紹介ありがとうございました。RYLA参加の皆様、お疲れ様でした。動画拝見致しました。	大森 俊介	IMに出席された皆様、お疲れ様でした。今週末の野球同好会、天気が心配なようですが、怪我しないように気をつけます。
中野 賢二	富津市の『フンチ』が日本ユネスコのプロジェクト日本遺産に登録されました。フンチとはネコハエトリというクモで、春にメスを奪い合って戦う習性を利用して、ケンカをさせて、勝敗を決める遊びがあります。5月に大会もあり、私は子どものアトラクションで参加します。	富田 健司	桜が満開の中で、2025年度を迎えられそうです。体調に留意し、頑張りましょう。
金子 勝美	先日、アカデミアパークで猪にぶつかって、車の修理代が20万円以上かかってしまいました。最近多いそうです。皆さん気をつけて下さい。	小幡 倅	昨日、久しぶりにIMに参加する機会を頂きました。参加された皆様お疲れ様でした。楽しい一時を過ごす事が出来、感謝しかありません。
鈴木 秀範	皆様こんにちは。いよいよ本格的な春の訪れを感じてきました。桜の開花も目前です。楽しみですね!RYLAセミナーの感想及び報告、ありがとうございました。私も、昨年RYLAセミナーに参加させて頂き、非常に学	木内 高茂	桜の季節になりましたね!来週はお花見夜間例会です。年度末の月末で大変お忙しいとは思ひますが、皆様との親睦を更に深めたいと考えておりますので、ご参加を宜しくお願ひ致します。

